

広報

SHOBARA the public information magazine

# しようばら

8

2022/August  
No.209

美しく輝く 里山共生都市



## 和牛日本一を目指して！

## 全国和牛能力共進会広島県最終選抜会

第12回全国和牛能力共進会広島県最終選抜会(種牛の部)が7月12日に開催されました。審査の結果、県代表牛14頭のうち9頭が庄原市から選ばれました。(関連記事：裏表紙)



庄原の和牛が上位入賞した第11回全国和牛能力共進会(宮城県)

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農  
／庄原が好き
- 4 語り継ぐ平和への思い
- 7 新型コロナウイルス関連経済対策
- 8 庄原DMOの取り組み
- 10 庄原市シルバーリハビリ体操
- 12 庄原市職員採用試験《後期》
- 13 ほのぼのネット通信  
／コミュニティ助成事業
- 14 マイナンバーカードを取得しましょう  
・安心安全な毎日のために
- 15 健康広場
- 16 市政トピックス
- 17 カメラレポート
- 20 お知らせ
- 28 出張！市政トピックス

# なごみま☆ ショット



お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

## がんばれ！ スポーツ少年団

### ●東城中学校サッカー部スポーツ少年団

東城中サッカー部スポーツ少年団は、3年生7人、2年生6人、1年生5人の合計18人で活動しています。平日は17時30分から19時30分まで、東城中学校のグラウンドや東城中央運動公園で練習しています。一戦一勝を目標にチーム一丸となり「一勝」懸命に走り、諦めない」というスローガンを掲げ、県大会への出場を目指しています。また、生徒の主体性を大事にしながら基礎技術を中心に、練習に取り組んでいます。男女問わず、部員を募集しています。興味のある人は、ぜひ一緒にサッカーを楽しみましょう！  
事務局 米村 明



## まちづくりを進める市民活動登録団体 をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



### ほほえみの会

#### 活動 社会に役立つ活動を

**内容** 私たちは、「今やらねば、いつできる」「できる時に、できることを」を合言葉に、要請があれば、高齢者福祉施設などで支援活動を行っている、ボランティアグループです。平成5年から高齢者福祉施設や障害者施設の行事に参加し、利用者の付き添いや売店などのお手伝いをしています。また、災害救援の炊き出しや救護などの研修および実践活動も行っています。私たちと仲間になって、「持ちつ持たれつ、お互いさま」で、元氣なうちに、社会に役立つ活動をしてみませんか。会員を随時募集していますので、お気軽にご連絡ください。

#### 【問い合わせ】

事務局代表 寺岡 隆行  
☎・FAX：0824-72-2793 携帯電話：090-7540-9029  
メールアドレス：akoaret.10.12@gmail.com

#### 市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係（☎0824-73-1209）まで。

# こうすりゃ〜ええ農 vol.64

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員からお知らせします。

## 営農指導員のワンポイントアドバイス

営農指導員 永奥 肇

### クリサンセマムの栽培

今回は花壇苗のクリサンセマムの栽培について紹介します。

### 経営上の特性

この花は比較的寒さに強く、冬季にもよく開花するため、冬花壇に多く使用されます。クリサンセマムには白色のパールドーサムと、黄色のマルチコレドーサムと、寒さには白色のパールドーサムという系統が強いといわれています。庄原地域ではどちらの系統も無加温でのハウス栽培が可能です。



### 作型

10月に播種（種まき）し、約4〜5週間後の11月に植え替えを行います。その後、3〜4月に出荷するのが庄原では最適です。

### 播種

市販の無病の用土を用いて、育苗箱への1条播きか、セルトレイへ播種します。播種後は種子が隠れる程度に薄く土をかぶせます。

### ポット上げと管理

播種してから4〜5週間後、本葉が4枚になったら、3号ポリポットに植え替えます。用土は有機質を含む土を使用し、PHは6程度に調整しておきます。肥料は1立法メートルあたり、化成肥料1キログラム程度をよく混ぜて使用します。また定植してから、2週間後と5週間後に緩化剤を処理すると、よりコンパクトで高品質な花になります。

### 出荷

クリサンセマムの花が、2〜3輪程開花したら、トレイに詰めて出荷します。

### 問い合わせ

農業振興課農業振興係  
☎0824・73・1131

※1 条播き・土に直線の溝を付け、その溝に沿って種を播くこと。  
※2 セルトレイ・ハチの巣状の育苗容器。  
※3 矮化・成長抑制剤などを使って、植物を人為的に小さく育てること。

## 庄原が好き



地域おこし協力隊員として  
本市に移住した  
古川 麗さん

比和町の自然に魅せられ、地域おこし協力隊員になった古川さんに、本市のファンになったきっかけや、これからやってみたいことなどを聞きました。

### 自然や動物が大好き

東京で生まれ育った私は、頻りにキャンプに行く家族だったため、幼い頃から自然や動物が大好きで、大学も野生動物のことを勉強するための学部に進みました。

大学卒業後は、自然が豊かなところで働きたいと思い、比和町の吾妻山ロッジを管理している会社で働いていました。7カ月後に異動となり、一度は庄原市を離れることになりました。

### 地域おこし協力隊員に応募

比和町で働いた時間はわずかでしたが、

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介していきます。まちを知り、地元の新魅力を発見すること、人を、まちをもっと好きになりますように。

が、その間に吾妻山などの自然にすっかり魅せられてしまい、何とか庄原市に帰れる方法がないかと模索していました。

そんな時にインターネットで検索してヒットしたのが「庄原市地域おこし協力隊員」の募集です。「ジビエや鳥獣被害対策にチャレンジする隊員を募集！」という記事を見て、動物が大好きで、野生動物の研究をしてきた私にはぴったりの職業だと思い、すぐに応募しました。その後無事に採用が決まり、また庄原市に戻ってくることで、本当にうれしく思っています。

### 庄原市の暮らし

庄原市に来てからは、木々や土の匂いを感じる事ができたり、きれいな星空を見ることができたりと、日々の暮らしを満喫しています。都会にはない澄んだ空気を感ぜられる中国山地の雰囲気、私の肌合っているように思います。

今の目標は、比婆山と吾妻山の間にある大膳原でキャンプをすることと、狩猟免許を取得することです。

### 問い合わせ

自治定住課定住推進係  
☎0824・73・1257

# 語り継ぐ平和への思い

特集

## ～残された家族の思い～

多くの人が傷つき、尊い命が失われた戦争。どれだけ時が流れても戦争で負った心の傷や、かけがえのない人を失った悲しみは、決して消えることはありません。しかし、戦後77年が経過した現在、当時を知る人の高齢化が進み、その悲しみの記憶も、今後薄れていくことが懸念されています。今回は、戦争で父親を亡くした秋山愿さんの思いを通して、戦争の悲惨さ、平和の大切さについて考えてみましょう。

### ●父との突然の別れ

愿さんは、昭和17年（1942年）に父・壽夫さん、母・美和子さんの長男として生まれました。昭和20年（1945年）6月、戦況が厳しさを増す中で、壽夫さんは臨時招集を受け、兵士として広島市へ行くことになりました。

当時28歳だった壽夫さんは、広島市の警備防衛や建物疎開（空襲での火災が広がらないようにあらかじめ建物を崩すこと）に従事していましたが、8月6日、広島市への原爆投下により命を落としました。この時、美和子さんは25歳、愿さんは3歳、妹さんは生後10カ月でした。原爆投下から数日後、壽夫さんの戦死の知らせが届きます。しかし、亡く



あきやま すなお  
秋山 愿さん  
80歳・総領町

高校を卒業後、総領町役場で勤務。退職後は、総領町議、合併後も庄原市議を務めた。現在は、庄原市戦没者遺族会の総領支部長、広島県戦没者遺族相談員として活動している。

なつた場所は分からず、本人の遺留品もありません。戦死の知らせとともに、たった1枚の紙が入った白い木箱が届いただけでした。愿さんは「今となっては紙に何が書いてあったか分からないが、届いた箱をお墓に納めたという感じが、とても寂しかった」と悔しそうに話します。愿さんの祖父は、壽夫さんの遺品や当時の足跡を探すため、原爆投下後1カ月の間に広島市を2度訪れましたが、手掛かりを見付けることはできませんでした。愿さんは「身に着けていたものすべてが消滅してしまうほど、爆心地の近くにいたのだと理解した」と振り返ります。

### ●平和に関する活動

愿さんが、平和について深く考えるようになったきっかけは、40代のころに参加した、職場のハワイへの海外研修です。そこでは、現地のガイドから、日本軍による真珠湾攻撃について、悲惨な状況を聞きました。「それまでは、父を亡くしたということもあり、戦争については一方的な原爆の被害や、その悲惨な出来事しか見ていなかった。現地で、日本軍が行った真珠湾への攻撃の様子をガイドから聞き、当時の情景を思い浮かべると、写真を撮るのも忘れてしまうほど、ショックで頭が真っ白になった」と愿さんは話します。

毎月お米1斗5升と、1500円（現在の1万5000円相当）を持って来てくれました。愿さんは、そんな母の姿に「高校への進学率がそこまで高くない時代に、高校へ通わせてくれたことにとっても感謝している」と話します。夫を亡くした悲しみを抱きながら、懸命に働き、子どもを守る母の姿を目に焼き付けて生きてきた愿さん。「母の背中を見て、自分も家を守るために一生懸命働いた。父親がいないため自分がしっかりしなくてはいけない」と、強く思っていた」と自らの人生を振り返ります。愿さんの心の中には、戦後の混乱の中でも一丸となって必死に生き抜いてきた家族の姿がありました。

その頃から、「戦争は、関わったどの国にもひどい被害を与えるもの。アメリカが悪い、日本が悪いと考えるのではなく、戦争自体が起きてはならないものだ」と考えるようになりました。その後、愿さんは、庄原市戦没者遺族会と交流する中で、自身も遺族会の会員として活動を始めました。現在は、戦没者遺族からの相談に応じながら、戦争の惨状を後世に伝える取り組みや、戦没者追悼式の運営に携わっています。その他、遺族会の活動の中でも、戦争の記憶・記録の伝承の方法について議論しています。

### ●戦後の混乱を生き抜く

多くの犠牲と深い傷を残した太平洋戦争は、昭和20年8月15日、日本がポツダム宣言を受諾したことで、終わりを迎えました。

しかし、戦争が終わっても食料など物資の不足は続き、人々の暮らしはより一層苦しいものとなりました。そんな戦後の混乱の中、美和子さんは幼い子ども2人を育てるために、農業で生計を立てていました。

愿さんは「母は、当時のことをあまり話さなかったが、一家を支えていくというのは本当に大変だったのだと思う。全ては子どものため、と一生懸命働いて自分たちを育ててくれた」と当時を振り返ります。

また「小学生の頃、よその家にはお父さんがいるのに、なぜ自分のうちにお父さんはいないのか、と泣きながら家に帰ったことがある。母は、何も言わずに優しく抱きしめてくれた。小さい自分には戦争のことなど説明しきれなかったのだ、そうしてくれたのだと思う。それが今でも印象に残っている」と話します。

愿さんは、中学卒業後、長男として家を支えるために働こうと考えていましたが、美和子さんから「これからの時代は、高校へ行っておいた方がいい」と言われ、上下町の高校へ進学することを決めました。美和子さんは、上下町の下宿先まで

大正6年 1月4日	誕生
昭和13年 6月10日	広島縣重兵衛第五連隊に召集
昭和13年 7月30日	日中戦争のため、中国江蘇省へ出征
昭和15年 10月14日	復員
昭和16年 11月10日	結婚
昭和17年 1月28日	愿さん 誕生
昭和20年 6月20日	中国軍管区歩兵第一補充部隊に召集 広島地区第二特設警備隊に編入(中国第一〇四部隊) 広島市の警備防衛に従事
昭和20年 8月6日	原爆により戦死

※輜重兵 戦場で食料などの物資を輸送する兵士  
※出征 軍の一員として戦地に行くこと  
※復員 軍務を解かれて帰郷すること



陸軍に在籍していたころの壽夫さん



愿さんは壽夫さんの一生について一つの額にまとめ自宅に飾っている

(次ページへ続く)

# 新型コロナウイルス関連経済対策

## ～感染症とコロナ禍における原油価格・物価高騰の影響への対応～

企画課企画調整係 ☎0824-73-1128

新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、原油価格や物価の高騰が、多くの市民や中小事業者に影響を及ぼしています。

市は、市民生活の安定と地域経済への影響を最小限に抑えるため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した経済対策を実施します。ここでは、経済対策の一部を抜粋して紹介します。全事業の詳細は、市ホームページをご覧ください。

【ホームページ】 [https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/life/post\\_118.html](https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/life/post_118.html)



### 感染拡大防止および地域経済・住民生活支援事業

**市民向け**  
庄原市キャッシュレス決済推進事業

「な・み・か」「ほ・ろ・か」にポイントを付与し、地域内経済循環の促進と接触機会の低減を図ります。

ポイント付与期間  
**9/1～10/31**

- 買い物などでカードを提示し支払いをするとカード1枚につき5千ポイントを付与(1回限り)
- ※ポイントの使用は令和5年1月末までです。

【問い合わせ】  
商工観光課商工振興係  
☎ 0824-73-1178

**市民向け**  
宿泊割引等支援事業

市内の宿泊施設と旅行者などを支援するため、旅行代金を一部助成します。市民や観光客がお得に宿泊できます。

対象期間  
**2/19泊まで**

※詳しくは9ページ「得泊キャンペーン」をご覧ください。  
※感染状況によって実施期間を変更する場合があります。

【問い合わせ】  
商工観光課観光振興係  
☎ 0824-73-1179

**事業者向け**  
新たな生活様式に即した観光施設整備事業補助

市内の観光施設や宿泊施設などを運営する事業者が行う、新たな生活様式または社会構造の変化に対応した施設の整備を支援し、本市の観光需要の回復を図ります。

申請期間  
**12/28まで**

- 補助率 2/3
- 補助上限額 1千万円
- 補助下限額 50万円

【問い合わせ】  
商工観光課観光振興係  
☎ 0824-73-1179

### コロナ禍における原油価格・物価高騰対策事業

**市民向け**  
低所得者世帯臨時生活支援金

国が実施する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(1世帯10万円)」の対象とならない世帯のうち、令和4年度市民税均等割のみ課税の世帯に対し、臨時生活支援金を支給します。

対象世帯へのお知らせ  
**9月下旬**

- 1世帯当たり5万円

【問い合わせ】  
社会福祉課生活福祉係  
☎ 0824-73-1166

**市民向け**  
子育て世帯支援臨時給付金

物価高騰などの影響を受ける子育て世帯への支援として、児童手当(本則給付)の支給対象となる子どもおよびそれに準ずる高校生などを養育する保護者などに臨時給付金を支給します。

対象世帯へのお知らせ  
**8月以降**

- 対象児童1人当たり1万円

【問い合わせ】  
児童福祉課児童福祉係  
☎ 0824-73-1192

**事業者向け**  
中小企業者等エネルギー高騰対策支援金

エネルギー高騰の影響を受ける市内中小事業者の経営を支援するため、指定する算出方法に基づき、燃料費と光熱水費の10%を給付します。

申請期間  
**8/9～9/30**

- 補助上限額 100万円
- 補助下限額 5万円

【問い合わせ】  
商工観光課商工振興係  
☎ 0824-73-1178



● **平和への思い**

「願さんは、若い世代に伝えたい気持ちを次のように語りました。」「悲惨な戦争から長い年月を経た現在でも、父の命を奪った核兵器は、世界に1万発以上存在している。また、国際社会の緊張が高まり、ウクライナ危機のように、いつどこで戦争が起るか分からない状態となっている。新たな核兵器の犠牲者を出さないためにも、戦争はなくなければならない。当時のことを教科書や資料集で学ぶことはできるが、若い世代の皆さんには、ぜひ戦争の被害を受けた土地を訪れて、自ら見て、話を聞いてみてほしい。私がハワイで感じたように、戦争や平和への認識が変わるきっかけになると思う」

● **私たちができること**

「戦争は悲惨なものである」ということは、だれもが認識しているものですが、具体的に何が起こったのかわからない人も多いのではないのでしょうか。これは、当時を経験している人に話を聞いたたり、実際に現地へ行ったりして学ぶことで、改めて知ることができま

しかし、戦後77年が経過した現在、当時の様子を直接聞く機会は減り続けています。そして、今後80年90年と経過していく中で、いずれ話を聞くことができなくなります。

そのため、傷を負った人、兵士として戦場へ向かった人、家族を亡くした人など、戦争を経験した人の悔しい思いや悲しい思い、戦後の混乱期を生き抜いた記憶を、受け継いでいく必要があるのです。

私たちは、戦争の悲惨な実相を伝えるためにも、みんなで平和について学び、考え、平和の尊さを後世へつなぐ意識を持つことが大切です。

市は、巡回平和パネル展や平和啓発セミナーなど、戦争の記憶を風化させないための取り組みを実施しています。

この機会に、皆さんも戦争と平和について考えてみてください。

**令和4年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典**

本市の戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念するため、「庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を開催します。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、関係者のみで規模を縮小して開催します。

一般の参加はできませんので、ご承知おきください。

とき 8月17日(水)10時～

ところ 庄原市総合体育館

問い合わせ  
社会福祉課障害者福祉係  
☎ 0824・73・12110

**庄原市巡回平和パネル展**

高校生と被爆者との共同制作による『原爆の絵』を展示します。

高橋生と被爆者が共同制作した「原爆の絵」を展示します。

展示される絵は、基町高校の生徒が被爆者の記憶に残る光景を聞き取り、当時の惨状を丁寧に描いたものです。

この展示を通して、原爆や戦争の悲惨さなど、当時の記憶や記録を受け継ぎ、平和の尊さについて改めて考えることの大切さを再確認できます。ぜひご覧ください。

ところ	展示期間	開館時間
市役所本庁舎 1階市民ホール	8月10日(水)まで	8時30分～17時15分
口和自治振興センター ロビー	8月12日(金)～18日(木) (土・日曜日除く)	
総領自治振興センター 大集会室	8月19日(金)～26日(金) (土・日曜日除く)	

※8月12日・19日の展示は11時からです。  
※8月10日・18日・26日の展示は11時までです。

問い合わせ  
総務課総務法制係  
☎ 0824・73・1123

# 観光産業の再生に向けて 消費アツプを狙う 庄原DMO 近場旅行で地元の魅力再発見



商工観光課観光振興係  
(一社)庄原観光推進機構(庄原DMO)  
☎0824・73・1179  
☎0824・75・0173

## 庄原の特産品をお届け

### オンラインショップを開設

庄原の食材やグルメを購入できるオンラインショップ「広島・庄原 里山セレクト ONLINE SHOP」を開設しました。

コロナ禍で観光客が減少したこと、特産品などの売り上げも減少し、地域の施設・店舗・生産者などが経済的打撃を受けています。

そこで、地域事業者の商品販売を応援し盛り上げるため、このオンラインショップを開設しました。

現在、夏ギフトの販売を始めており、「食材の宝庫・庄原」から地元食材にこだわった逸品を直送しています。

また、出品者も募集しています。皆さんが丹精込めて作った自慢の商品を、ぜひご紹介ください。

▼「里山セレクト」販売サイト  
<https://satoyamaselect.jp>



## 手軽に体験予約

### 旅行商品をオンラインで予約

現在、庄原市の自然を生かした、ラブティンダなどのアクティビティが徐々に注目を集めています。

そこで、より多くの人に体験してもらうため、ガイドツアーやさまざまな体験プログラムのオンライン販売を開始しました。

▼アクティビティツアー予約サイト  
<https://shobara-activity.rezio.shop/ja-JP>



## 市内の宿泊をお得に

### 得泊キャンペーン

市内の宿泊事業者や旅行者を支援し、観光地全体の消費を促すことで、地域経済に波及効果をもたらすことを目的としたキャンペーンを、市から委託し、実施しています。

割引対象期間(予定)  
令和5年2月19日泊まで

新型コロナウイルス感染症の影響が続くこの数年で、全国的な旅行需要の落ち込みにより、本市の観光業も大きなダメージを受けています。

まだまだコロナの収束は見通せない中、政府はワクチン接種の進展などを背景に、感染対策と日常生活の両立について言及するなど、「コロナとの闘い」を経て「コロナと共存」しながら経済を回していくことを求めています。

このような状況の中、観光産業の再生や観光地域づくりで重要な役割を担うのが、庄原DMOです。

庄原DMOは、庄原ブランドの形成に向けて戦力的に取り組み、「稼ぐ観光地域づくり」を行っています。行政、商工・農業団体、金融機関などと連携しながら、観光関連事業者の商品開発の支援や観光客へのプロモーションを行っています。

今回は、新型コロナウイルスと共存し、楽しみながら地域経済の活性化を図るための取り組みについて紹介します。

※DMOとは「観光地域づくり法人」のことで、観光庁に登録制度があり地域の多様な関係者を巻き込みつつ、観光地域づくりのカジ取り役となる法人のことを言います。

## 観光プランディングを推進

### 1000年アート里山・庄原

全国各地で「里山」や「豊かな自然」を売りとした観光誘客が進む中で、旅行先として「選ばれる庄原市」を目指し、認知度やブランド力の向上を図ることを目的としてブランドコンセプトを設定しました。

「1000年アート」とは、長い時間をかけて自然と人の共生によって生まれた景観と暮らし、文化そのものを表します。本市が、観光客の心を動かすことができる「特別な里山」であるという意味を込めました。

ホームページにプロモーション動画を掲載しています。ぜひご覧ください。  
▼1000年アート里山・庄原ホームページ  
<https://www.shobara-info.com/satoyama-shobara/>



1000年アート  
里山・庄原

## 観光振興のお手伝い

観光業は世界的に厳しい状況にありますが、コロナ禍後にV字回復できるよう、庄原DMOのスタッフ全員で「庄原の観光まちづくり」を盛り上げていきたいと考えています。

「プロモーションを手伝ってほしい」「地域産品や体験プログラムの販売支援をしてほしい」

こんな悩みやご要望はありませんか。庄原DMOが、観光振興のお手伝いを行います。

自治振興区や自治会、老人会、子ども会など、各種団体の旅行の企画作成にも協力します。  
お気軽にお問い合わせください。



## 周遊観光を促進

### サイクルキャンペーン

観光交通アクセスを改善し、市内の周遊促進と観光客の満足度向上を図るため、備後庄原駅や宿泊施設などの観光・交通拠点にEバイクを整備し、昨年度からレンタサイクル事業の運用を開始しています。

また、11月30日まで、キャンペーンを実施しています。Eバイクを利用した人や、その様子をSNSに投稿した人にプレゼントや特典を用意しています。

▼サイクルキャンペーンサイト  
<https://www.shobara-info.com/3012>

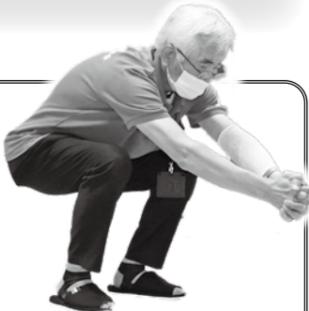


# みんなで 元気に 介護予防！ 庄原市シルバーリハビリ体操

高齢者福祉課地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165

市は、住民参画型の介護予防事業としてシルバーリハビリ体操を推進しています。

シルバーリハビリ体操は、主に高齢者の介護予防を目的に、茨城県立健康プラザ管理者の大田仁史医師がリハビリテーション学と障害学に基づいて考案した体操です。スポーツやリズムに合わせた運動とは違い、道具を使わず「いつでも・どこでも・ひとりでも」できます。肩や膝、腰の痛みなど、人によって体の悩みは異なりますが、その悩みに対応する92種類の体操があります。



## 体操を続けると、どんないいことがあるの？

- 1 動くときに、どの筋肉を使い、どの関節を動かせばいいのか分かる
- 2 起き上がり、立ち上がりが楽になる
- 3 複数人で行うことで、人とのつながりが増え、生きがいを感じる
- 4 高齢者同士で体操を教えたり、教わったりしながら介護予防に取り組める

現在、または将来、介護をする人・される人、誰にでも役立つ体操です

## シルバーリハビリ体操普及の要「指導士」

市が実施する養成講習会を修了した地域の皆さんが、「指導士」として体操の指導を行っています。指導士は、体操の指導を通して、体操の普及と住民主体の地域づくりに取り組んでいます。現在121人の指導士が、地域のサロンやデイホームなどに出向いたり、体操教室を開催・運営したりしています。

### 自己研さんに取り組む「指導士」の姿

指導士は、より良い体操指導を行うため、尾道市と熊野町の指導士会と、定期的に交流会を行っています。

3月28日の交流会では、コロナ禍における指導士の活動について、大田仁史医師の講演を聞きました。講演は、オンラインで開催され、指導士119人（うち庄原市59人）が参加しました。指導士は「学ぶ人は強い、仲間がいる人は強い、目的がある人は強い」という言葉に感銘を受けた。「人のため、自分のために体操の意義を共有して広げていきたい」と今後の活動に意欲を示していました。



## 指導士が主催する体操教室

市内3地域で、定期的に体操教室が開催されています。体操教室では、指導士による体操の指導をはじめ、紙芝居を使用した介護予防の普及啓発も行われています。ぜひご参加ください。

- ①庄原地域 毎月第3火曜日 13時30分～14時30分 備後庄原駅舎多目的ホール
- ②西城地域 毎月第3水曜日 13時30分～14時30分 しあわせ館2階こだま・やまびこ
- ③東城地域 毎月第1月曜日・第3水曜日 13時30分～15時 東城自治振興センター

### 体操教室の問い合わせ

- ①高齢者福祉課地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
- ②西城支所地域振興室保健福祉係(しあわせ館) ☎0824-82-2202
- ③東城支所市民生活室保健福祉係 ☎08477-2-5131



## 西城地域での体操教室が始動！

5月から、指導士が開催する体操教室に西城地域が加わりました。コロナ禍で教室の中止が相次ぎましたが、指導士の「庄原や東城と同様に、定例の教室を開催したい」という熱い思いから、設立することになりました。

初開催となった5月18日、60代～90代の約20人が集まり、8人の指導士と共に和やかな雰囲気の中、体操を行いました。

### 《受講者の声》

- いすに座ってできるので、家でもやってみたい
- 体操は難しくないの、続けていこうと思う

### 《指導士の声》

- 参加者の意見に耳を傾け、“楽しい教室”になるよう工夫して、参加者と指導士双方のモチベーションを高めたい
- 定期的に教室を開催することで、新しく指導士になる人が増えればうれしい



## 体操指導を受けるには？

今回紹介した庄原・西城・東城地域の体操教室以外にも、地域のサロンやデイホーム、少人数の集まり場でも体操指導を受けることができます。

開催希望日の2週間前までに高齢者福祉課(または各支所地域振興室・市民生活室)に申込書を提出してください。

申込書は、高齢者福祉課(または各支所地域振興室・市民生活室)、庄原市社会福祉協議会、各自治振興センターにあります。また、市のホームページにも掲載しています。

### 市ホームページ

[https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/lifestyle/ls07/post\\_557.html](https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/lifestyle/ls07/post_557.html)



継続は“貯筋”なり！  
皆さんが、いつまでも健康でいられるお手伝いをしています



まつなが かずこ  
松永 和子さん(比和町)  
2級指導士  
指導士歴6年

シルバーリハビリ体操は、その人に合った体操が無理なくできます。

私は60歳の時に指導士養成研修を受け、筋肉など体の部位の仕組みを学びました。たくさんある体操の中で、どの体操がどう体に効くのか、この研修を受けなければ分かりませんでした。今では自分のため、地域のため、体操を続けることにやりがいをもって元気に過ごしています。

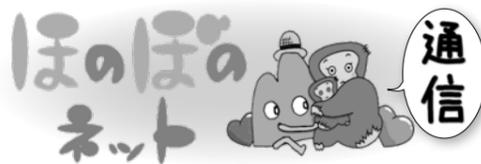
比和支部は指導士5人で活動しています。「ひとりでも多くの人に体操を知ってもらいたい」という思いで今後も活動を続けていきます。男性の参加もお待ちしております。

## 2級指導士養成講習会受講生 大募集中！

あなたも指導士になって活動してみませんか？

現在、2級指導士養成講習会(9月21日～11月9日の期間で全8回)の受講生を募集しています。詳しくは、高齢者福祉課にご連絡ください。





## 応援します！あなたの子育て ～ファミリーサポート～

ほのぼのネット(庄原市子育て世代包括支援センター)

☎0824-73-1214

- こんな時に活動します**
- ▼ 保育施設への送迎
  - ▼ 保育時間外の預かり
  - ▼ 学校・保育施設が休業時(土・日・長期休暇)の預かり
  - ▼ 保護者の入院や出張など、緊急時の一時預かりや宿泊支援
  - ▼ 子どもが医療機関受診時に、他の子ども(兄弟姉妹)の預かり



**ファミリーサポートとは**  
ファミリーサポートは、育児の支援を受けたい人(依頼会員)と育児の支援をしたい人(提供会員)が会員になり、安心して子育てをするために互いに関わり合う相互援助活動(有償ボランティア)です。  
緊急時など、必要に応じて子どもを預かります。(対象・0歳～小学6年生) また、会員向けに研修会を実施しています。子どもの好きな人、空いている時間に支援活動をしたい人など、興味のある人はぜひご連絡ください。

- 利用料金**
- | 曜日                              | 利用時間       | 利用料金    |
|---------------------------------|------------|---------|
| 月～金曜日                           | 7時30分～20時  | 600円/時間 |
| 土・日・祝日<br>年未年始<br>(12月29日～1月3日) | 7時30分～20時  | 700円/時間 |
| 宿泊                              | 20時～翌7時30分 | 3千円/泊   |
- その他**
- ▼ 利用料の2分の1を市が助成します。
  - ▼ 兄弟姉妹が同じ時間帯に同じ提供会員の支援を受ける場合は、2人目から半額です。
  - ▼ 妊婦健診や子どもの医療機関受診時に兄弟姉妹を預ける場合は、利用料の3分の2を市が助成します。
- 申し込み・問い合わせ**  
児童福祉課あんしん支援係  
☎0824-73-0051



## 私たちと働こう！市職員募集

総務課職員係  
☎0824-73-1122



## 庄原市職員採用試験《後期》

申込受付期間

9/16(金)まで

第1次試験

10/16(日)

第2・3次試験

11月以降

職種	採用予定年月日	応募資格(すべて満たす人)	採用予定人員
一般事務職	令和5年4月1日	平成4年4月2日～平成17年4月1日に生まれた人	若干名

※採用試験《前期》の第1次試験の合格者は、今回募集する採用試験《後期》を受験することはできません。  
※採用試験《前期》の合格発表前に申し込みをすることはできませんが、採用試験《前期》の第1次試験を合格した場合は、採用試験《後期》の受験資格を失います。

### 申し込み手続き

#### (1) 試験案内・申込書の入手方法

配布場所	総務課職員係、各支所総務室
インターネット	市ホームページから印刷
郵送請求	庄原市総務部総務課職員係(〒727-8501 中本町一丁目10番1号)宛てに返信用封筒を同封して請求 ・封筒の表に「試験資料請求」と朱書きする。 ・返信用封筒(角型2号:縦33・2cm×横24cm)に宛先を明記し、120円切手を貼る。

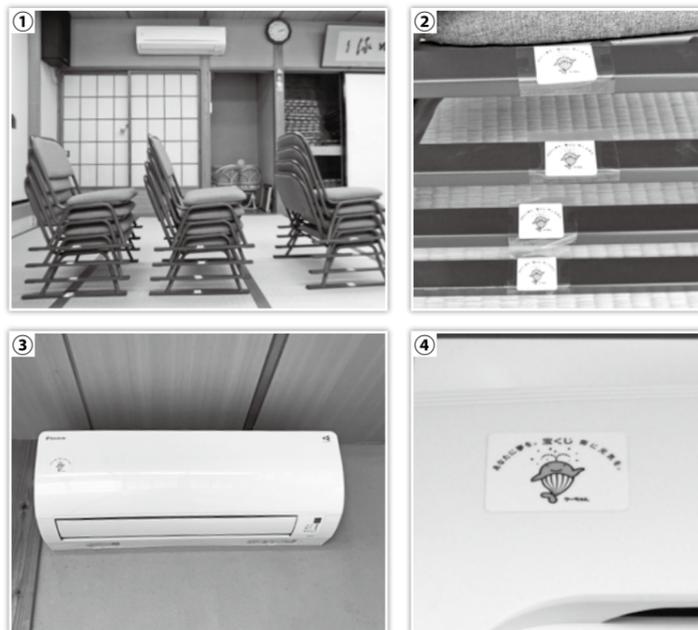
#### (2) 提出書類

申込書に必要事項を記入し、添付書類と併せて総務課職員係へ提出してください。

募集内容や採用試験の詳細はこちらから



市ホームページ



市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受け、備品を整備しました。この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業で、地域のコミュニティづくりに役立てられています。  
(この事業を活用して整備した備品には「宝くじ」のマークを取り付けています)

宝くじの助成金で地域活動に必要な備品を整備  
コミュニティ助成事業で地域づくり  
(令和4年度実施事業)  
自治定住課自治振興係 ☎0824-73-1209

実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段:助成金 下段:事業費
金田自治会	座椅子(写真①・②) エアコン(写真③・④)	行事へ参加しやすい環境を整えることで、コミュニティ活動の促進が図られ、地域の連帯感に基づく自治意識の醸成が期待できる。	1,000,000円 1,014,640円

マイナンバーカードは個人番号（マイナンバー）が記載された顔写真入りカードです。

マイナンバーカードを持っているとオンライン上での行政手続きが可能となるほか、健康保険証として利用できるとも、便利な機能があります。また、今後はカードの多機能化やオンライン申請制度の拡充など、便利なサービスが追加される予定です。

**ワクチン接種証明書のコンビニ交付サービスが開始**

マイナンバーカードを持っている人は、ワクチン接種証明書をコンビニエンスストアで取得できるようになりました。証明書の発行には、発行手数料120円が必要です。対応しているコンビニエンスストアは次のサイトから確認できます。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_certificate.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_certificate.html)



**マイナポイント第2弾実施中！**

マイナンバーカードの取得や公金受け取り口座の登録（マイナンバーカードに口座情報を登録）をした人に、最大2万円分のポイントが付与されます。ポイントは、マイナポイントを申し込む際に選択したキャッシュレス決済

対象者	付与ポイント	付与方法
マイナンバーカードの新規取得	最大5千円相当	2万円のチャージまたは利用
健康保険証利用申し込み	各7,500円相当	直接付与（チャージ・利用は不要）
公金受け取り口座登録		

※ポイント付与の対象は、9月30日までにマイナンバーカードを申請した人に限ります。  
※ポイントの申し込みは令和5年2月28日までです。

サービスで利用できません。なお、キャッシュレス決済サービスは「な・み・か」「ほ・ろ・か」ともに対応しています。

**マイナンバーカードの申請方法**

マイナンバーカードを申請していない人には、総務省から「QRコード付マイナンバーカード交付申請書」が順次郵送される予定です。（75歳以上で令和2年または3年に後期高齢者医療広域連合から送付されている人は除く）  
その交付申請書を使って市役所窓口やスマートフォン、パソコン、郵送などで簡単に申請することができます。

# 脱水と健康



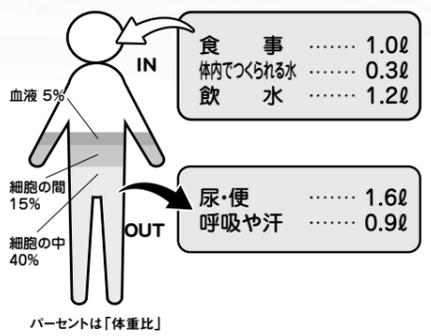
**1 人の体の60パーセントは水分**

私たちの体には、たくさんの水分が含まれており、体重の約60パーセントが水分でできています。

人の体は水分の摂取と排出を繰り返しており、成人男性の場合、一日で約2.5リットルの水分が入り出しているといわれています。

人は生活していく上で多くの水分を排出するため、それに見合った水分を補給する必要があります。また運動したときや気温の高い日には、通常より発汗量が多いため、特に多くの水分が必要となります。

1日の水分の出入り(2.5ℓ)



**2 脱水が引き起こす健康障害**

水分補給ができないと、さまざまな健康障害を引き起こします。

**①熱中症**

水分補給を行わないと、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節機能が働かなくなったりして、めまいや痙攣、頭痛などのさまざまな症状を引き起こします。また、マスクの着用により、気づかないうちに脱水になったり体温調節がしづらくなったりと、熱中症のリスクが高まります。

**②脳梗塞**

脳血管が閉塞または狭窄（狭くなること）し、脳の組織が壊死または壊死に近い状態になる疾患です。脳梗塞は、夜間から早朝にかけて発症することが最も多く、これは就寝中に水分を取ることができず、脱水状態になることが原因とされています。

**③心筋梗塞**

心臓を動かす心筋に血液が十分に流れなくなり、心筋が壊死または壊死に近い状態になる疾患です。脱水状態になると冠動脈（心臓に血液を供給するための血管）の流れが悪くなり、心筋梗塞を引き起こすことがあります。

**3 健康のため「早めに 小まめに 水を 飲みましょう！」**

のどの渇きは脱水が始まっている証拠です。渇きを感じてから水を飲むのではなく、渇きを感じる前に水分を取ることが大切です。

水分が不足しやすい就寝の前後やスポーツの前後・途中、飲酒中あるいは飲酒後には、必ず水分を補給しましょう。

また多くの人が、一日に必要な水分量が摂取できていないといわれています。コップの水をいつもより2杯程度多く飲むことで、おおむね確保できますが、砂糖や塩分の濃度が高い飲み物は、吸収まで時間がかかるため注意が必要です。またアルコールや多量のカフェインを含む飲み物は、尿の量を増やし、体内の水分を排泄してしまう作用があるため、水分補給には適していません。

なお、腎臓、心臓などの疾患の治療中で、医師に水分の摂取について指示されている場合は、その指示に従う必要があります。

暑い日がまだ続きます。しっかり水分補給を心掛けましょう。

**安心安全な毎日のために**

**水の事故を防止しよう！**

夏は、子どもが川やプールで遊ぶ機会が増えます。水の事故は、命に関わる危険性が高いため、次のことに注意し、事故を防ぎましょう。  
▼子どもが水遊びをする際は、大人が同行し、子どもから目を離さない  
▼体調が良くないときは泳がせない  
▼荒天時は水遊びをさせない  
▼ライフジャケットを着用させる



**溺れている人を見つけた時は**  
一人で助けに行こうとせず、まずは119番通報をしましょう。周囲の人に協力を求め、浮輪や長い棒などを使い、岸から救助するようにします。溺れている人を引き上げたら、意識と呼吸を確認し、反応がなければ心肺蘇生法を実施し、救急車を待ちましょう。

**9月1日は「防災の日」です！**

9月1日は、関東大震災が発生した日であり、暦の上で台風襲来の時期といわれる二十日に当たります。「防災の日」は、昭和34年（1959年）の「伊勢湾台風」で、戦後最大の

**9月9日は「救急の日」です！**

9月9日は「救急の日」です。また、9月9日～15日は「救急医療週間」です。

いざという時に備え、心肺蘇生法やAEDの使い方を身に付けましょう。  
**救命講習を開催します**  
備北消防は、心肺蘇生法やAEDの使い方などを学ぶ救命講習を、定期的で開催しています。受講を希望する人は、備北地区消防組合ホームページまたは、お近くの消防署へ問い合わせください。  
【ホームページ】  
<http://www.119-bihoku.jp/>



庄原消防署 ☎0824・72・9911  
東城消防署 ☎08477・2・4005

被害が発生したことをきっかけに、地震や風水害に対する心構えなどを育成する日として制定されました。また、毎年8月30日～9月5日は「防災週間」と定められています。近年、全国各地で地震や豪雨による大規模な災害が発生しています。自分や大切な人の命を守るため、普段から避難経路や避難場所の確認、非常持ち出し品の準備などをしておくことが重要です。



### 生涯学習課 **オリンピック金メダリストが指導** レベルアップ水泳教室

7月2日、レベルアップ水泳教室を西城温水プール「水夢」で開催しました。教室では、リオデジャネイロオリンピック金メダリストで、庄原市スポーツ大使の金藤理絵さんを講師に迎え、市内小学生45人が初級コースと中級コースに分かれ、指導を受けました。初級コースでは、クロールの形や息継ぎの方法を学び、中級コースでは、クロールに加え、平泳ぎの練習を行いました。

金藤さんは指導の中で「スポーツでも勉強でも、できるかできないかではなく、まずはやってみることが大切」とアドバイスしました。

児童は「クロールの泳ぎ方や息継ぎの仕方がわかった!」「金藤さんのように泳げるようになりたい!」と話し、有意義な一日となったようでした。



浅いプールで初心者にもクロールの基本を指導



水中での平泳ぎの動きを解説

### 東城支所 **体操とプールでリフレッシュ** 温泉健康教室



プール内で浮きを使った運動を実施

市は、リフレッシュハウス東城を活用し、「温泉健康教室」を開催しています。

この教室は、健康の保持・増進を目指し、6月から令和5年3月までの全12回、健康運動指導士や保健師の指導の下、室内での体操とプールでの水中運動を行っています。

水中運動を指導する大田みどり指導士は「身体機能を維持するために、定期的に参加して運動を続けてほしい」と話し、参加者は「体が軽くなった」「姿勢が良くなった」と喜んでいました。

興味のある人は、東城支所市民生活室（☎08477・2・5131）までご連絡ください。

### 総務課 **入隊希望者のよき相談役として** 自衛官募集相談員委嘱式



左から木山市長、森多さん、井澤さん、赤木さん、森末さん、柿内本部長

木山耕三市長と自衛隊広島地方協力本部柿内敦志本部長が連名で、自衛官募集相談員を委嘱し、6月16日に委嘱式を行いました。

委嘱されたのは、森多邦行さん、井澤継男さん、赤木忠徳さん、森末一三さん、青波倍己さんの5人です。今後、5人は自衛隊入隊希望者への情報提供や、自衛官募集の広報に協力します。

木山市長はあいさつで「近年、全国各地で災害が発生し、日々の暮らしに甚大な被害を及ぼすリスクが増加している状況の中、自衛官の役割は重要になっている。相談員の皆さんには、今後も多くの人材の確保に協力をお願いしたい」と述べました。

### 管財課 **建設会社と技術者の施工能力を評価** 優良建設工事施工業者の認定、優良技術者の表彰



前列左から榎大歳組専務取締役京本憲幸さん、小林建設代表取締役清水徳雄さん、木山市長、西城建設代表取締役石川秀基さん、宮田建設代表取締役菅尾進さん、後列左から奥永さん、山本さん、吹野さん、太田さん、谷さん

本年度の庄原市優良建設工事施工業者の認定式ならびに優良技術者の表彰式を7月20日、市役所で開催しました。

この制度は、建設会社の技術力向上を目的として、市が発注する契約額500万円以上の建設工事について、品質や出来栄、安全対策などを総合的に評価する「工事成績評定点」が82点以上（満点100点）の成績を収めた工事の施工業者および技術者を認定・表彰するものです。

令和3年度に完成した対象工事56件のうち、優れた施工技術により認定基準を満たした4社を「優良建設工事施工業者」として認定し、工事を担当した技術者を「優良技術者」として表彰しました。

○優良建設工事施工業者および優良技術者（敬称略）

優良建設工事施工業者	対象工事	優良技術者
(株)大歳組(東本町)	市道絞り中原線(2期)道路改良工事	奥永 純也
	口和中学校テニスコート法面災害復旧工事	山本 和己
小林建設(株)(東本町)	庄原駅前広場周辺公園整備工事	吹野 誠二
西城建設(株)(西城町)	市道西城小奴可線道路改良工事	太田 尚宏
宮田建設(株)(東城町)	市道本町中央線外整備工事	谷 龍魔

認定制度を創設した平成20年度から、(株)大歳組は7年度目、小林建設(株)は4年度目、西城建設(株)、宮田建設(株)はともに2年度目の認定となりました。

木山市長は認定書と表彰状を手渡し「引き続き公共工事の品質確保と、安心・安全で活力ある地域の発展にご協力をお願いします」と述べました。

### Camera Report カメラレポート

●市内のイベントやまちの話題をお届けします。行政課広報統計係 ☎0824-73-1159 / Fax0824-72-3322



### 高血圧予防の普及・啓発

口北郵便局 高血圧予防に協力・6/29～10/31 No.2

口北郵便局の皆さんが、高血圧予防を啓発するポロシャツを着て、業務を行っています。

このポロシャツは、市が市民全体の血圧を5パーセント下げることが目標に作成したもので、目指すべき血圧の数値やプロジェクト名が記されています。

このたび、口北郵便局がこの趣旨に賛同し、普及・啓発に協力してもらえることになりました。郵便局の皆さんは、ポロシャツを着用し、窓口業務の傍ら適切な量の塩分摂取を呼び掛けています。

口北郵便局の白根孝浩局長は「この事業を一緒に盛り上げたいという思いで始めた。高血圧予防のきっかけになればと思う」と話しました。



▲ポロシャツを着た口北郵便局の皆さん

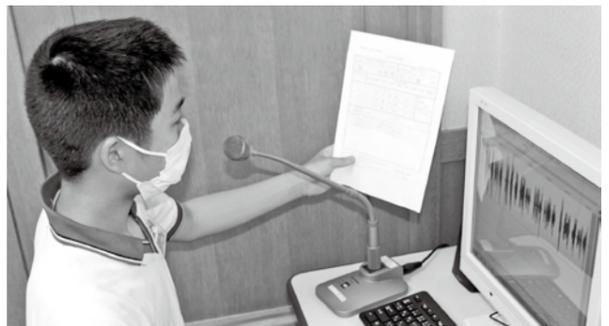
### いろいろな業種の仕事を体験

総領中学校職場体験学習・7/4～7/8 No.1

総領中2年生が、町内の事業所などで職場体験学習を行い、10人が参加しました。

市役所総領支所には1人の生徒が職場体験に訪れ、住民告知放送の録音やシルバーリハビリ体操講座の補助、期日前投票に来た人への会場案内など、多くの仕事を体験しました。

生徒は「放送をしたり、イベントの看板を作ったり、たくさんの仕事に関わって、楽しかった。職場体験を通して、市役所には、たくさんの種類の仕事があることを知ることができた」と話しました。



▲告知放送の録音を行う生徒



## 防災意識の向上を目指して

消防団が非常持ち出し袋を配布・6/25

No.8

庄原市消防団西城方面隊第1分団平子班が、西城町平子地区で、防災グッズ入りの非常持ち出し袋を、各世帯に1つずつ配布しました。

この取り組みは、平子班が災害時の備えを整備し、地域全体の防災意識を向上させるため、独自に実施したものです。

非常用持ち出し袋には、タオルや防寒用アルミブランケット、非常用給水バッグなど非常時に最低限必要な防災グッズが入っています。

受け取った住民の人は「以前も河川の氾濫が起きて、避難したことがある。非常時のものがまとまっているのは、とてもありがたい」と話しました。



▲防災グッズ入りの非常持ち出し袋を手渡す消防団員

## 大雨や台風に備えて

庄原自治振興区 避難訓練・6/26

No.7

庄原自治振興区自主防災本部主催の避難訓練が、庄原小学校体育館で実施されました。

この訓練は、近年の集中豪雨や大型台風による避難の際、緊急時の役割の確認や、住民に避難を呼びかける体制の充実・強化を図ることを目的に行われました。

当日は、市から警戒レベル3（高齢者等避難）が発令されたことを想定し、地域住民が避難所や安全な場所へ避難したほか、自主防災本部役員と市職員が訪れる避難者の受け付けや、対応などの確認を行いました。

訓練参加者は「避難所の様子や避難ルートの確認ができてよかった」と話し、一人一人が防災について考える機会となりました。



▲避難所で受け付けをする参加者

## 「住宅デー」で修繕ボランティア

広島県建設労働組合による奉仕活動・6/26

No.4

広島県建設労働組合第12地域連合庄原が、6月25日の全国統一「住宅デー」に合わせて、市内の保育所や子育て支援センターなどを修繕する、技術奉仕活動を行いました。

東城町では7人の組合員が、田森保育所や東城子育て支援センターなどを訪問し、傷みが目立っていた木製の棚や看板、屋根を修理しました。

修理後の家具は、まるで新品のように生まれ変わり、児童もとても喜んでいました。

田森保育所の堀寛子所長は「組合員の皆さんのおかげで施設が充実している。毎年修繕していただき、感謝している」とうれしそうに話しました。



▲田森保育所で修繕を行う組合員の皆さん

## 日本代表選手の技を体験

庄原合同練習会・7/2

No.3

和道流空手道庄原スポーツ少年団が、県内の小・中学生を対象に合同練習会を開催し、約250人が参加しました。この練習会は、日本代表選手の技術に触れるとともに、各道場同士の交流を深めることを目的に開催されました。当日は、全日本選手権で2連覇を達成している崎山優成選手を講師に迎え、練習前に行うストレッチや、組手での突き・足の動きなど、約3時間かけて入念な指導が行われました。

最後には崎山選手の組手の試合が行われ、参加者は、「崎山選手の突きや蹴りの間合いの取り方がうまく、スピードも速くて驚いた」と話し、日本代表選手の動きに目を輝かせました。



▲突きの説明をする崎山選手（写真右）

## 3年ぶりの開催

比和まるごと家族「たなばたま祭り」・7/7

No.10

比和まるごと家族「たなばたま祭り」が、3年ぶりに比和自治振興センターで開催されました。

このイベントは、たなばたま祭り実行委員会が主催し、比和地域の子どもから大人まで、まるで家族のようにつながりを持ち、支えあうための交流の場として、開催されました。

当日は、「やっと会えたね」をテーマに、比和保育所園児による合唱や、あづま太鼓などが披露され、会場は多くの人でにぎわいました。

主催者は、「多様な世代に地域交流の場として関わってもらっている。地域づくりのためにも、こういった集まりの場を大切にしていきたい」と話しました。



▲ステージイベントであづま太鼓を披露

## 遺跡群の魅力を再発見。

上帝釈 新緑!ウォーク・6/18

No.9

帝釈峡遺跡群発掘60周年を記念し、帝釈地域の遺跡を巡るイベント「上帝釈 新緑!ウォーク」が開催され、21人が参加しました。

これは同地域から発掘された各遺跡の意義や、当時の文化などを、多くの人に知ってもらうため開催したもので、当日は帝釈峡ガイド会の山崎亮さんと佐古辰巳さんが、遺跡の歴史について解説を行い、同地域で最初に発見された「帝釈峡馬渡遺跡」や、国指定の史跡「寄倉岩陰遺跡」などの特徴について説明しました。

また初夏の気持ちのよい晴れの中、参加者は帝釈峡の遺跡とともに新緑の風景を楽しんでいました。

参加者は「帝釈の魅力を改めて感じる事ができた」と、満足そうに話しました。



▲寄倉岩陰遺跡で説明を受ける参加者

## 美しい音色がよみがえる!

ピアノお披露目コンサート・7/2

No.6

下高自治振興区が、ピアノお披露目コンサートを開催し、約70人が参加しました。

これは旧下高野山小学校で、約20年間眠っていたピアノを復活させ、地域を盛り上げようとの思いから企画されました。

当日は、町内の児童6人の演奏と、口和町在住のピアノ講師の児玉麻由さん・娘の杏実さんによるピアノとヴァイオリンの演奏が行われ、会場は美しい音色に包まれました。

企画した下高自治振興区の落合薫さんは「このピアノを活用して、子どもたちの発表の場や、地域の人が音楽に触れる機会をつくってほしい」と話しました。



▲コンサートを楽しむ参加者

## 芸備線・木次線をPR

宍道駅停車5周年イベント・6/23

No.5

西城町観光協会が、島根県の宍道駅で芸備線・木次線のPR活動を行いました。

備後落合駅と宍道駅は、木次線とつながっており、西城観光協会と松江観光協会宍道支部は、お互いの沿線を盛り上げていくため、協力してさまざまなイベントを開催しています。

今回はJR西日本の豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の宍道駅停車5周年を記念したイベント「111回目のお出迎え!」に参加しました。

イベントでは宍道駅にヒバゴンが招待され、宍道駅を中心に活動している宍道武者隊と一緒に列車を出迎え、イベント会場を盛り上げました。



▲ヒバゴンと宍道武者隊

子育て支援センター事業

●子育て世帯包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
ほのぼのネット出張相談	9月10日(土) 10時~12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)	妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談	9月9日(金)17時まで事前に申し込みが必要。

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、  
困りごとなど、  
お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 9月6日(火)・20日(火) 13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	西城 9月8日(木)13時30分~15時30分	西城支所		
	東城 9月1日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	口和 9月15日(木)13時30分~15時30分	口和保健福祉センター		
行政相談	総領 9月14日(水)9時~11時	総領保健福祉センター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121 総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	庄原 9月15日(木)13時~15時	庄原市ふれあいセンター		
	東城 9月15日(木)13時30分~15時30分	東城支所		
法律相談	口和 9月2日(金)13時~16時	口和保健福祉センター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	高野 9月16日(金)13時~16時	高野支所		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
		東城支所市民生活係		
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 9月6日(火)13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費1000円	高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165 西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202 東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	西城 「コスモスカフェ」 9月1日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 8月23日(火)13時30分~14時30分	東城支所		
	比和 「あしたのカフェ」 9月13日(火)13時30分~15時	比和温泉施設 あけぼの荘		
障害者相談員定期相談会	庄原 9月12日(月)13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	知的障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
療育手帳巡回判定会	庄原 9月15日(木)10時~16時	市役所本庁舎2階会議室	一月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者補装具判定会	肢体 9月15日(木)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	9月20日(火)13時~14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

※日程は新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期となる場合があります。お越しの際はマスクの着用など感染症対策をお願いします。

第40回庄原よいこ祭り

第40回庄原よいこ祭りを、3年ぶりに開催します。当日は、パレード、縁日、お化け屋敷、マルシェ、eスポーツ大会など、たくさんイベントがあります。また、パレードの様子はオンラインで配信する予定です。

とき 8月27日(土)

ところ 長岡商事駐車場、市役所1階市民ホール、市役所第1・2駐車場、楽笑座、三軒茶屋など

問い合わせ 庄原よいこ祭実行委員会 ☎0824・74・6410

口和郷土資料館 映画上映会

レーザードイスク映画上映会を開催します。

とき 8月20日(土) 13時30分

ところ 口和郷土資料館映画館

上映作品 魔女の宅急便

問い合わせ 口和支所口和教育室 ☎0824・87・2111

催し

第35回備北地区 中学生意見発表大会

本市と三次市の中学生が、日常生活を通して、伝えたいことや、日頃考えていることを発表する意見発表大会を開催します。

とき 8月23日(火) 10時~15時30分

ところ 庄原市東城文化ホール

問い合わせ 備北青少年健全育成連絡協議会事務局(児童福祉課あんしん支援係) ☎0824・73・0051

2022 庄原ガーデンセミナー

花と緑のまちづくりを推進するため、庄原ガーデンセミナーを実施します。

講座 全3回の講座を実施します。

①世界的ガーデンナーの石原和幸さんによるガーデン講座

②福山ばら会会長の石井稔さんによるバラ講座

③Flower&Cafe HANATOJOYOの山岡翼さんによる親子で楽しむフラワー講座

その他 開催日時や申し込み方法などは、庄原観光ナビのホームページをご覧ください。

問い合わせ 花と緑のまちづくり協議会事務局(商工観光課観光振興係内) ☎0824・73・1179



広告 コワーキングスペース 利用会員募集・受付中

HONMACHI STAND

営業時間 9:00-17:00 ※パンはなくなり次第終了

お問合わせ ☎(0824)74-6525

そのまがおいしい!! 口溶けふわっと、ほんのり甘い 好評販売中!!

始まりの食パン

始まりのプレーン 始まりの三次レーズン

●焼き上がり販売開始時間●

平日 9:00~12:00 土日祝 9:00~13:00

〒727-0012 広島県庄原市中本町1-1-8

市税・保険料の納期限のお知らせ

納期限 8月31日(水)

- 市県民税2期
- 国民健康保険税2期
- 介護保険料3期
- 後期高齢者医療保険料2期

●「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。

収納課収納係 ☎0824-73-1511

母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	9月5日(月)・12日(月) 8時30分~17時15分	保健医療課母子保健係	特になし	支所は随時(保健医療課、支所ともに事前連絡が必要) 事前予約が必要(先着2組)
	9月10日(土)10時~12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)		
育児相談	9月13日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する方はお問い合わせください。

※掲載の内容は、新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

# 令和4年度 自衛官など採用案内

## ～平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集～

募集項目		応募資格	受付期間	試験日程
自衛官候補生	男子	18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3カ月以内の翌月の末日現在、33歳に達していない者	年間を通じて受け付け	受付時にお知らせします
	女子	18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者	9月5日(月)まで	1次:9月15日(木)～18日(日) 2次:10月8日(土)～23日(日) ※いずれか1日を指定します
一般曹候補生		18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者	9月5日(月)まで	1次:9月19日(月・祝) 2次:10月15日(土)～20日(木) 3次(海上):11月18日(金)～12月14日(水) (航空):11月12日(土)～12月15日(木)
航空学生		海上:18歳以上23歳未満の者 航空:18歳以上21歳未満の者 ※いずれも高卒(見込み含む)または高専3年次修了(見込み含む)	9月8日(木)まで	1次:9月19日(月・祝) 2次:10月15日(土)～20日(木) 3次(海上):11月18日(金)～12月14日(水) (航空):11月12日(土)～12月15日(木)

詳しくは自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。三次地域事務所にお問い合わせください。  
問い合わせ 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所 ☎0824-62-0350

### 募 集

#### 人権作品

生命の尊さや生きることのすばらしさ、平和の大切さを表現した作品を募集します。

#### 募集部門

- ▼標語の部
- ▼詩・作文の部
- ▼絵画・詩画・ポスター・写真などの部

#### 応募方法

▼作品は未発表のものに限り1人1点とします。

▼作品には、住所・氏名(ふりがな)を記入ください。ただし学校から提出する場合は、住所は不要で、学校名・学年を記入ください。

▼「標語の部」の作品は、フェルトペンなどで記入してください。

▼作品を直接持参する場合は生涯学習課または各支所教育室まで、郵送の場合は、生涯学習課宛てに送付してください。

#### 入賞作品の発表

▼最優秀賞・優秀賞は市役所市民ホールおよび各支所で展示します。

▼入賞者へは賞状と記念品を贈呈します。

#### 募集締切

9月6日(火)必着

#### 問い合わせ

生涯学習課生涯学習係  
☎0824・73・1188

### そ の 他

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

広島法務局および広島県人権擁護委員連合会は、いじめや児童虐待、インターネットによるプライバシー侵害などの被害に遭っている子どもたちをいち早く気付き、問題の解決を支援するため、専用相談電話「子どもの人権110番」を常時開設しています。

さらに、8月26日から9月1日まで、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、受付時間を延長して電話相談を受け付けます。また子どもだけでなく、大人も利用できます。

#### 子どもの人権110番

☎0120・007・110

実施期間 8月26日(金)～9月1日(木)までの7日間

#### 相談受付時間

月～金曜日 8時30分～19時  
土・日曜日 10時～17時  
※強化週間以外の月～金曜日は8時30分～17時15分

問い合わせ  
市民生活課市民生活係  
☎0824・73・1154

#### 各種手当での現況届を忘れずに!

各種手当を受けている人(所得制限で受給していない人を含む)は、現況届の手続きが必要です。該当する人は案内文書を送りますので、受付期間中に手続きを行ってください。

期間内に手続きを行わない場合、各種手当では差し止められます。また2年間手続きをしないと受給権がなくなり、ますので、ご注意ください。

#### 現況届が必要な手当

- ①特別児童扶養手当
- ②特別障害者手当
- ③障害児福祉手当
- ④経過的福祉手当
- ⑤児童扶養手当

#### ①～④の手当

受付期間 8月12日(金)～9月12日(月)

受付窓口・問い合わせ  
社会福祉課障害者福祉係

#### 申込受付期間

9月1日(木)9時～5日(月)17時

定員 25人

※定員以上の申し込みがあった場合は、乳がん検診を今までに受けたことのない人を優先します。また定員を上回る場合は抽選とします。

#### 問い合わせ

市立三次中央病院医事課係  
☎0824・65・0101

#### 軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業

市は、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児の言語能力の向上を支援するため、補聴器購入費用の一部を助成しています。

※交付を希望する人は、補聴器を購入する前に申請をしてください。

#### 対象

市内に住所があつて、次の全てに該当する18歳未満の難聴児の保護者

▼両耳の聴力レベルが原則として30デシベル以上

▼身体障害者手帳の交付対象外

※ただし、世帯の中に市民税所得割額が46万円以上の人がいる場合は対象外。

#### 助成金額

補聴器購入費と基準額を比較して、少ない金額の3分の2

必要書類

- ▼医師の意見書
- ▼意見書に基づき補聴器販売業者が作成した見積書

#### 受付窓口・問い合わせ

☎0824・73・1210  
または各支所地域振興室・市民生活室

#### 家電6品目の廃棄方法および戸別収集

家電リサイクル法により、エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機の6品目を廃棄する場合、家電の所有者は引取料金を支払う義務があります。

廃棄する際は、次の手続きをお願いします。

#### 事前の手続き

事前に郵便局で家電リサイクル券を購入してください。

※メーカーや型式などにより料金が異なります。

#### 持ち込み・引き取り方法

①販売店に引き取り依頼  
※リサイクル券の購入が不要な場合があります。事前に販売店へお問い合わせください。

### 募 集

#### 人権作品

生命の尊さや生きることのすばらしさ、平和の大切さを表現した作品を募集します。

#### 募集部門

- ▼標語の部
- ▼詩・作文の部
- ▼絵画・詩画・ポスター・写真などの部

#### 応募方法

▼作品は未発表のものに限り1人1点とします。

▼作品には、住所・氏名(ふりがな)を記入ください。ただし学校から提出する場合は、住所は不要で、学校名・学年を記入ください。

▼「標語の部」の作品は、フェルトペンなどで記入してください。

▼作品を直接持参する場合は生涯学習課または各支所教育室まで、郵送の場合は、生涯学習課宛てに送付してください。

#### 入賞作品の発表

▼最優秀賞・優秀賞は市役所市民ホールおよび各支所で展示します。

#### ②メーカー指定の引き取り場所への持ち込み

▼岡山県貨物運送(株) 三次営業所

▼西濃運輸(株) 三次営業所

③庄原市ごみ処理施設へ持ち込み

#### ▼リサイクルプラザ

▼東城ストックヤード

※家電1台当たり2610円が必要です。

#### ④庄原市の戸別収集を利用

▼戸別収集の申込期間  
9月9日(金)までに環境政策課または各支所地域振興室・産業建設課へ連絡してください。

#### ▼戸別収集の収集予定日

9月20日(火)～30日(金)

#### ▼収集運搬料金

3660円/台

※収集日当日までに、リサイクル券を用意してください。

#### 問い合わせ

環境政策課リサイクルプラザ係  
☎0824・72・1398

#### マンモグラフィーサンデー

「10月第3日曜日に全国各地でも乳がん・マンモグラフィー検査が受診できる環境づくり」への取り組みが進ん

▼入賞者へは賞状と記念品を贈呈します。

#### 募集締切

9月6日(火)必着

#### 問い合わせ

生涯学習課生涯学習係  
☎0824・73・1188

### そ の 他

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

広島法務局および広島県人権擁護委員連合会は、いじめや児童虐待、インターネットによるプライバシー侵害などの被害に遭っている子どもたちをいち早く気付き、問題の解決を支援するため、専用相談電話「子どもの人権110番」を常時開設しています。

さらに、8月26日から9月1日まで、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、受付時間を延長して電話相談を受け付けます。また子どもだけでなく、大人も利用できます。

#### 子どもの人権110番

☎0120・007・110

実施期間 8月26日(金)～9月1日(木)までの7日間

#### 相談受付時間

月～金曜日 8時30分～19時  
土・日曜日 10時～17時  
※強化週間以外の月～金曜日は8時30分～17時15分

問い合わせ  
市民生活課市民生活係  
☎0824・73・1154

#### 各種手当での現況届を忘れずに!

各種手当を受けている人(所得制限で受給していない人を含む)は、現況届の手続きが必要です。該当する人は案内文書を送りますので、受付期間中に手続きを行ってください。

期間内に手続きを行わない場合、各種手当では差し止められます。また2年間手続きをしないと受給権がなくなり、ますので、ご注意ください。

#### 現況届が必要な手当

- ①特別児童扶養手当
- ②特別障害者手当
- ③障害児福祉手当
- ④経過的福祉手当
- ⑤児童扶養手当

#### ①～④の手当

受付期間 8月12日(金)～9月12日(月)

受付窓口・問い合わせ  
社会福祉課障害者福祉係

#### 申込受付期間

9月1日(木)9時～5日(月)17時

定員 25人

※定員以上の申し込みがあった場合は、乳がん検診を今までに受けたことのない人を優先します。また定員を上回る場合は抽選とします。

#### 問い合わせ

市立三次中央病院医事課係  
☎0824・65・0101

家計にやさしいジェネリック医薬品を使ってみませんか?

お薬代を節約できます。ジェネリック医薬品は特許切れの新薬をもとに、開発期間やコストを削減して作られるため、お薬によっては自己負担額が3～5割も安くなる場合があります。効き目、安全性は新薬と同等です。

詳しくはHPをご覧ください。広島県ジェネリック 係

問い合わせ 広島県医療介護保険課 ☎082-513-3212



国営備北丘陵公園 だより

# 「備北夏まつり」

8月28日(日)まで開催中!

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000  
(<https://www.bihokupark.jp/>)



**園内で水遊び!**  
シヤブシヤブ池

全長約40メートル・深さ30センチ未満の池で水遊びが楽しめます。

8月28日(日)まで



**博物館出張展示**  
「比和自然科学博物館から化石たちがやってきた!」

比和自然科学博物館に収蔵している「世界の化石・鉱物・岩石」庄原市で産出された備北層群の化石の一部を展示します。

博物館の常設展示では目にすることができない珍しい資料もあります。

**とき**  
8月28日(日)まで  
9時30分～18時  
(入場は17時まで)

**ところ**  
いこいの森 休憩所

**恐竜などとき**  
アドベンチャー! 不思議なたまご恐竜の神秘

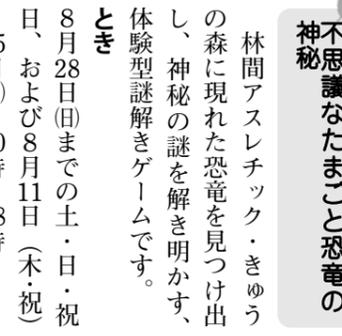
林間アスレチック・きゅうの森に現れた恐竜を見つけ出し、神秘の謎を解き明かす、体験型謎解きゲームです。

**とき**  
8月28日(日)までの土・日・祝日、および8月11日(木・祝)～15日(月) 10時～18時  
(受け付けは17時30分まで)

**ところ**  
林間アスレチック・きゅうの森休憩所

(受け付け場所は、きゅうの森休憩所 特設テント)

**料金** 500円/人



9時30分～18時  
(入場は17時まで)

**ところ**  
備北オートビレッジ

※同時入場は50組まで  
※利用は入場から1時間まで

**とき**  
8月28日(日)まで  
9時30分～18時  
(入場は17時まで)

**ところ**  
いこいの森 カプトムシドーム

※荒天・雨天時は開催を休止する場合があります。  
※カプトムシ・クワガタムシの発生状況により、公開期間を変更する場合があります。



**カプトムシドーム・クワガタムシドーム**

中国地方最大級のカプトムシドーム内で「カプトムシ」「クワガタムシ」を実際に触れて観察できます。

**とき**  
8月28日(日)まで  
9時30分～18時  
(入場は17時まで)

**広告**

相続・空き家問題、成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか?

**業務のご案内**

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

◎詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士 検索

広島北部司法事務所  
(新設代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)  
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。  
新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

**広告** 住まいの事なら何でもご相談下さい。

**ナガカ 長岡商事株式会社**

災害時に一番早く復旧するプロバングス。  
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』  
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

☎ 0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

**第11回特別弔慰金の請求を!**

特別弔慰金は、日本の平和と繁栄の礎となった戦没者と、国として改めて弔意を表すため、遺族に記名国債を支給するものです。

現在、第11回特別弔慰金の申請を受け付けています。まだ手続きをしていない人は早めに手続きをお願いいたします。

**対象者**  
戦没者が死亡した当時の遺族で、次の順位で1人に支給されます。

- ① 令和2年4月1日までに弔慰金の受給権を取得した人
- ② 戦没者などの子
- ③ 戦没者などの父母、孫、祖母、兄弟姉妹

※戦没者が死亡した当時の状況により、順番が入れ替わることがあります。

④ 右記の①～③以外の、戦没者などの三親等内の親族 ※別途要件があります。詳しくはお問い合わせください。

**基準日**  
令和2年4月1日

**国債の金額**  
額面25万円(5年償還)

**申請期限**  
令和5年3月31日まで

**中国大会**

第28回中国高等学校 なぎなた選手権大会

(6月19日/鳥取県鳥取市)

**男子の部**  
第3位  
久保 允治(三次高2年・西城町)

**県大会**

第69回山口県高等学校 総合体育大会(サッカー)

(5月28日～6月12日/山口県山陽小野田市)

**優勝**  
渡辺 美翔(高川学園高3年・三日市町)

**第53回広島県中学校卓球選手権大会**

(7月9日～10日/福山市)

**女子個人戦**  
ベスト8  
上野 優奈(呉青山中1年・川北町)

**その他**

第17回中学生による英語スピーチ大会

(6月12日/庄原市)

庄原ロータリークラブ会長賞  
堀尾 聖来(庄原中3年)

しようばら国際交流協会会長賞  
山本 沙和(比和中3年)

庄原市教育委員会教育長賞  
中 日菜向(庄原中3年)

**第27回庄原市小学校陸上競技記録会**

(6月18日/庄原市上野総合公園陸上競技場)

「学年別各種目第1位」

- 男子100メートル 友國 翔史(東小5年)
- 男子80メートルハードル 中村 敦(東城小6年)
- 男子80メートルハードル 藤都 怜央(板橋小5年)
- 男子走幅跳 清水瑠毅愛(板橋小6年)
- 男子走幅跳 藤原 蓮(板橋小5年)

榮 仁志(永末小6年)

- 男子800メートル 殿迫 蓮太(板橋小5年)
- 男子100メートル 内田 達希(山内小6年)
- 女子100メートル 角谷菜乃羽(山内小5年)
- 女子80メートルハードル 八谷 紫乃(口和小6年)
- 女子80メートルハードル 伊藤 千晴(山内小5年)
- 女子走幅跳 田岡 千奈(東小6年)

**女子走幅跳**

- 女子4×100メートルリレー(東城小Aチーム) 光行 妃和(山内小5年)
- 女子800メートル 河内 花実(庄原小6年)
- 女子800メートル 松永 埜(口和小5年)
- 女子4×100メートルリレー(東城小Aチーム) 森宗 咲良(庄原小6年)
- 女子4×100メートルリレー(東城小Aチーム) 小野 颯佑(東城小5年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 香川 暖(東城小6年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 赤木 歩(東城小6年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 中村 敦(東城小6年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 高橋 七海(口和小6年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 八谷 紫乃(口和小6年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 前田 結愛(口和小5年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 松永 埜(口和小5年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 金川 祥子(栗田小5年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 藤本 千早(栗田小6年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 若林 風羽(栗田小6年)
- 女子4×100メートルリレー(口和小チーム) 酒井 裕宜(栗田小6年)

**広告** こんなモノまで売れる?! 自宅いながら高額買取!!

創業64年の 全国的にも販売ルート 数が少ない

他社で断られた物でも 高額買取!!

- 壊れたアクセサリ 買取例 18,000円
- 古い・動かないミシン 買取例 8,000円
- 古い農機具・工具 買取例 15,000円
- 切手・古銭 買取例 8,000円

☎ 0120-66-1035 株式会社 エムネ 美泰・ヒコウ

**人の動き（庄原市の人口）**  
令和4年6月末現在

【住民基本台帳登録人口】  
人口 32,984人（前年比-718人）  
男 15,770人（前年比-290人）  
女 17,214人（前年比-428人）  
世帯数 15,151世帯（前年比-143世帯）  
【うち外国人】人口 451人（前年比+9人）  
【各地域の内訳】  
○庄原地域 17,187人（7,915世帯）  
○西城地域 3,068人（1,359世帯）  
○東城地域 6,982人（3,350世帯）  
○口和地域 1,811人（757世帯）  
○高野地域 1,555人（638世帯）  
○比和地域 1,201人（556世帯）  
○総領地域 1,180人（576世帯）

**休日診療のご案内**

8月・9月の休日診療については、次のとおりです。

- 庄原市休日診療センター  
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）  
問診日 ☎0824-72-9900  
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
- 東城地域

8月21日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
28日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
9月4日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
11日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
18日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023

**献血のご案内**  
問保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。  
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
9月7日(水)	庄原市役所 東城支所	10時～11時15分 12時30分～15時

広報日記

▶平和特集では、秋山さんにお話を伺いました。秋山さんの「どちらが悪いではなく、戦争がいけないことだ」という言葉は、一人一人が認識しなければならないことだと感じました。国際社会の緊張が高まっている現在ですが、特集を通じて皆さんも平和について考えていただければと思います。㊦  
▶表紙と裏表紙で紹介した、全国和牛能力共進会広島県最終選抜会取材しました。庄原の牛は、9頭が代表牛に選ばれ、本年の10月に開催される全国大会に出場します。庄原の牛が全国で上位入賞となるよう祈っています。頑張れ！庄原の牛 ㊦

**食育コーナー**  
問児童福祉課 ☎0824-73-1192

高野町の「おいしい」を知ろう！

市は、食を営む力の育成に向け、日々の保育の中で子どもたちが自ら意欲を持って、食に関わる体験を積み重ねるようさまざまな取り組みを行っています。

高野保育所では、子どもたちに自分たちが生まれ育った高野町には「おいしい」がたくさんあること、農作物を大切に育てている生産者が近くにいることを伝えていきたいと考え、6月24日に町内の農園や道の駅たかのに出掛けました。午前中は町内の各農園を巡り、栽培の流れについて話を聞きました。

まず、リンゴ農家の大坂農園で、一つ一つの実、一本一本の木を大切に育てている様子を聞き、摘果作業を体験しました。園児は初めての作業に緊張しながらも、楽しそうに摘果していききました。

続いて、トマト農家の前田農園で、トマトの成長の流れについて聞きました。「トマトは大きくなるにつれて緑色から白色、黄色、オレンジ色、赤色と色を変えるんだよ」と聞いて、子どもたちはとても驚いていました。色が変わる様子を自分たちの目で確かめようと、保育所でトマトを育てて成長を見守ることになりました。

イチゴ農家の谷口農園は、県内でも数軒しかない「夏いちご」の農園です。「イチゴの季節はいつだと思う」と聞かれた子どもたちは、元気に「クリスマス」と答えます。谷口さんは「実は春・夏なんだよ」と優しく教えてくれました。

農園での体験から、園児は農作物を地域の人が大切に育てていることを学びました。

午後からは、「道の駅たかの」に行き、給食の食材を子どもたちが自分で選んで買う体験を行いました。子どもたちは給食のメニューに出てくるのを楽しみに張り切って選んでいました。

この日の体験は、子どもたちにとって、五感をフル稼働させ、新しいことを知ることのできる、充実した一日となりました。

高野保育所は、今後も地域とのつながりを大切に、食と人との関わりに触れる活動を行っていきたく考えています。毎日食卓に並ぶメニューの食材を見て、食べたとき、子どもたちが生産者の皆さんの顔や声を思い浮かべてくれるといいなと願っています。



▲イチゴ農家の谷口さん(写真右)に元気よくあいさつする園児

**時悠館** ☎08477-6-0161  
開館：9時～17時、休館：水曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

「縄文人も見た!? 帝釈峡の自然」

時悠館は、1万年以上も前に帝釈で生活していた帝釈縄文人の土器や石器などを展示しています。

本年は帝釈峡遺跡群発掘60周年記念事業実行委員会が結成され、シンポジウムやモニュメント設置など、さまざまなイベントが進められています。当館もこの取り組みに参画し、地域の皆さんとともに、帝釈峡遺跡群の再発見や地域資源としての活用に取り組んでいきます。

当館では今後2年間かけて「縄文人も見た!? 帝釈峡の自然」をテーマに、展示内容の見直しや、各種イベントを行う予定です。

まず、帝釈縄文人が生きた姿を体感できる展示を行います。そして、帝釈峡の成り立ちや雄橋ができた地形・地質、帝釈で見られる植物、動物や魚・貝などについて、分かりやすく知ってもらえる常設展示も行います。

また帝釈峡遺跡群発掘60周年を記念して各種講演会を計画しており、10月15日(土)に広島大学名誉教授の沖村雄二さんによる、帝釈の地質に関する講演。11月12日(土)に元庄原市文化財保護審議会長の伊藤之敏さんによる、帝釈の植物に関する講演を予定しています。

その他、当館職員による館内展示解説に加え、雄橋や岩陰遺跡の現地案内を行います。

興味のある人はお気軽にご相談ください。当館は帝釈縄文人や私たちを育ててくれた帝釈峡の自然・歴史・文化に「共感」を持ってもらえる施設となるよう努めていきます。



▲博物館職員による展示品解説

**しょうばら九日市**

毎月9日は、しょうばら九日市 9月  
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締め切りです。  
★申し込みは楽笑座内九日市事務局  
☎0824-72-8285 まで  
と き 9月9日(金) 9時～13時  
と ころ 中本町・まちなか広場周辺(のほりが目印)  
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

**市民ギャラリー「アート多愛夢」**  
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

- ▶お茶席／庄原茶道連盟  
と き 9月9日(金) 10時～14時
- ▶絵手紙大賞の募集  
募集期間 8月19日(金)～9月20日(火)  
※詳しくは、商工観光課までお問い合わせください。  
問庄原市文化協会事務局 ☎080-6310-0125（桑原）  
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178  
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら**  
**ゆめさくら** ☎0824-75-4411

- 8月・9月のイベント情報
- ▶ゆめさくら講座
- 草木染め教室  
と き 8月29日(月)「月見草」  
①9時～12時 ②13時～16時
- ▶展示・販売&イベント
- 北海道物産展  
と き 8月29日(月)まで
- シルバー人材センター(てしごとの会)  
と き 9月17日(土)～18日(日)

**ロビーコンサート**  
問生涯学習課 ☎0824-73-1189

と き 8月22日(月)12時15分～13時  
と ころ 市役所本庁舎 1階市民ホール  
※会場を前回から変更しています。

出演者 デュオ旭爪姉妹  
旭爪裕美子(ピアニスト)、旭爪千恵(バイオリニスト)

演奏曲目  
エルガー「愛の挨拶」、ショパン「幻想即興曲」ほか

▶デュオ旭爪姉妹  
姉の裕美子はヨーロッパ音楽コンクール第1位、マリーズ・シェラン国際コンクール第2位に入賞。妹の千恵もグラズノフ国際コンクール第3位に入賞したほか、国際音楽祭で若い優秀な演奏家には選ばれるなど、高い評価を受けている。

帰国後は各地の演奏会に出演し、姉妹の息の合った演奏が人気を呼んでいる。また、FMラジオのパーソナリティを務めるほか、世界文化遺産宮島観光大使に任命されるなど多方面で活躍中。

**市税・水道料金・下水道使用料**  
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。  
●収納課 ☎0824-73-1511  
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175  
●水道課管理係 ☎0824-73-1197

※掲載の内容は、新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

農業  
振興課

## 庄原市から9頭が県代表に！

第12回全国和牛能力共進会広島県最終選抜会（種牛の部）

第12回全国和牛能力共進会広島県最終選抜会（種牛の部）が7月12日、三次家畜市場で開催され、庄原市から9頭が選抜されました。

第12回全国和牛能力共進会は、10月6日（木）～10日（月・祝）に鹿児島県で開催される、5年に一度の大イベントで、「和牛のオリンピック」といわれています。

今回は、その広島県代表を決定する選抜会で、本市からは17頭が候補牛として出品されました。

審査の結果、種牛の部広島県出品枠の14頭のうち、9頭が県代表牛として選ばれました。（下表のとおり）

令和元年度から、市や庄原農業協同組合など関係機関で対策協議会を設立し、庄原市を和牛産地として全国にPRするため、大会に向けた取り組みを進めています。

代表牛と出品者の皆さんへの応援をお願いします。

なお、肉牛の部の出場牛は8月下旬に決定する予定です。



審査の様子

## 庄原市からの広島県代表牛と出品者

出品区	名号	出品者（敬称略）	住所
第3区若雌の2	ひでみの2	大迫 晴由	峰田町
第4区繁殖雌牛群	かず		
		みやま 66	石田 朋大
第5区高等登録群	じんよし 591	大迫 一三	峰田町
	じんよしふじ 1		
	じんよしふじの2		
第6区総合評価群	たけわりえぼし	(農)ファーム金田	口和町
	たなか5の10	長田 直久	東城町
特別区高校及び農業大学校	さらしば	広島県立庄原実業高等学校	西本町

自治  
定住課

## 地域の新しい力！

地域おこし協力隊員辞令交付式



辞令交付式の様子

市は7月1日、地域おこし協力隊員として活動してもらう古川麗さんへ辞令を交付しました。

古川さんは、株式会社庄原市農林振興公社でイノシシの処理、食肉の販売促進や、廃棄物の有効活用および商品化に取り組みます。また庄原市のジビエについて、インターネットやSNSなどを活用し、情報発信を行う予定です。

木山耕三市長は「古川さんは以前本市に勤務されたことで庄原のファンとなり、今回地域おこし協力隊員として戻ってくることを決断したと聞きました。地域の資源と魅力を取り入れながら、課題解決のため、地域おこし協力隊員として活躍してもらえることを、大いに期待しています」と、激励の言葉を贈りました。

古川さんはこれから各地域で活動することになりますので、皆さんのご支援をお願いします。（古川さんについては、3ページ「庄原が好き」でも紹介しています）

期間中、なみか・ほろかカードを提示してお買物をしたら

# 5,000 ポイント進呈

ポイント特典

なみか・ほろか オリジナル企画 開催

キャンペーン期間 9/1(木) ▶ 10/31(月)